



栄中学校だより No.15

令和5年2月8日

きりの葉だより

栄村立栄中学校

学校目標 ～「故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」～

さかえふるさと塾 まとめの報告会より

2月6日(月)、さかえふるさと塾の報告会がありました。当日は参観日ということもあり多くの保護者の皆様、これまで生徒の学びに支援して下さったボランティアの皆様、下教育長が来て下さいました。信濃毎日新聞社、妻有新聞社、北信濃新聞社も取材で来校しました。



- ・栄村に多くの人に来てほしい
- ・村の人が集まる場所を作りたい
- ・村を明るくしたい ・特産品を作りたい
- ・村の良さを発信したい
- ・栄村の魅力が村外の人にとってほしい
- ・栄村には地域力がある

生徒達は、このようなことを思いながら1年間、学習に取り組んできました。

追究した課題は人それぞれですが、学びの原動力になっているのは「栄村が好きだ」という思いです。

某新聞社の記者が生徒の学びを目の当たりし、「自分は中学校の時に、住民の一人として地域を活性化したい、とは思いませんでした。今の中学生はすごい」と驚かれました。しかし、これは栄村の中学生だからこそその気持ちなのだと思います。家族、地域をはじめとする村の人々に大切にしていたことこの気持ちが育まれたのではないのでしょうか。

本校の学校目標 ～「故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」～がしっかり身につけている生徒の姿でした。

さかえふるさと塾の活動は、令和五年度も続きます。来年度、どのような学びになるでしょうか。保護者の皆様をはじめ、村の皆様にも引き続きお世話になる機会があると思います。よろしくお願いいたします。



トマトラスク販売の様子。準備していた30個があったという間に完売しました。道の駅、津南の松屋さんでも購入できます。



生徒が発信しているツイッターのQRコードです。中学校のホームページから見ること出来ます。よろしかったら「いいね」とフォロー、リツイート(返信)をお願いします。



2年生にバトンタッチ

3年生の卒業が近づいています。生徒会を引き継いだ2年生は「3年生を送る会」に向けお世話になった3年生のために心を込めて準備を進めています。来年度の栄中学校を担う気持ちがこんな所にも表れています。



雪の日の朝、自主的に玄関の雪かきをする2年生です。

放課後の職員室

英語の授業で戦争の教材を扱うため、教材研究中の英語教科担任。授業の流れを職員室の先生方に見ていただいている場面です



やりたいことは何か

千羽鶴の持っている認識を浮き彫りにしたら?

主体的に読むための工夫を考えたい

チーム栄中のひとコマ。生徒を真ん中においた話が繰り広げられている中学校の職員室です。

スクールバスについてのお願い

- 各ご家庭ですすでに対応いただいておりますが、今一度ご確認をお願いします。
- ★登校時に欠席又は遅刻等の理由でスクールバスに乗らない場合は、同じバス停利用の生徒宅にその旨を電話連絡してください。電話連絡を受けた生徒は、スクールバス乗車時に「〇〇さんは今朝、バスに乗りません」と運転手さんに伝えてください。
- ★泉平線はご家庭から直接森宮交通さんに電話連絡してください。
- ★朝、スクールバスが来ない場合は、お手数ですが学校に電話連絡をお願いします。
- ★下校時、スクールバスが来ない場合は近くのお宅から学校に電話連絡をすることになっております。
- ★休日は学校が留守番電話となっております。休日部活動の際にスクールバスが来ない場合は、一旦帰宅し、各ご家庭で送っていただきますようお願いいたします。ご家庭で都合がつかない場合は、顧問まで欠席連絡をお願いいたします。
- ※上記の件は学級指導で生徒に伝えますが、各ご家庭でもご承知おきいただき、対応をお願いします。

3月の予定

- 3月10日(金) 3年生を送る会 同窓会入会式
- 13日(月) 全校スキー教室
- 15日(水) 終業式
- 16日(木) 卒業式



(文責 千野美奈)



栄中学校だより No.13

令和5年1月10日

きりの葉だより

栄村立栄中学校

学校目標 ～「故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」～

新年 明けましておめでとうございます

今年も よろしくお願いたします

令和4年度 第3学期始業式の校長講話

皆さん、明けましておめでとうございます。



冬休みに入ってから雪が降り続き、栄村らしい景色のお正月となりました。皆さんは年末年始を、どのように過ごされましたか。

さて、令和5年が始まり1週間が経ちました。1年は365日、およそ52週です。その52週の1が既に過ぎました。残り51週もこのペースで進んでいきます。1週間をあっという間に感じるか、長いなあと感じるかは、人それぞれです。置かれている環境が変わってきます。

3年生の皆さんは、10日に総合テストが控えています。今まさに正念場を迎えています。2学期の終業式で、「この冬休みは、迷うことなく、ただひたすらに勉強するときです」と、話をしましたがしっかりと学習に取り組めたでしょうか。いよいよ入学試験まであとわずかとなりました。今まで取り組んできたことを、确实・丁寧に確認すること、「確認の努力」を大切にしてください。確認することで安心感が生まれ、見落としていたことに気付いたりします。このことはテスト当日の落ち着きにもつながります。是非、「確認の努力」につとめてください。

1・2年生の皆さん、学年のまとめと進級への準備に取り組む時期になります。まずは、今の学年で行うべきことにしっかりと取り組み、できるだけ積み残しを少なくして進級できる自分をつくりあげてください。当たり前のことですが、2年生は4月から最高学年になり、名実ともに本校の「顔」になります。表情は力もちます。いい表情で学年のまとめを迎えられるように、計画的に時間を使ってください。1年生の皆さん、4月には後輩が入学してきます。皆さんが先輩から受けてきた優しさや思いやりを、後輩に返してあげる立場になります。そのための準備をお願いします。

最後に、「努力の壺」というお話をします。これは、『朝日作文コンクール 子どもを変えた親の一言 作文 25 選』（1998年 明治図書）の中の小学校1年生の作文です。有名な話なので知

っている人も多いと思いますが、私もたまに意識することなので皆さんにお伝えします。

努力のつぼ

角野 愛（小学校1年）

「お母さん、努力のつぼの話、またして。」
「うん、いいよ。今度はなあと。」
「逆上がり。」
「あらあら、まだいっぱいになっていなかったのね。随分大きいねえ。」
と言いながら、お母さんは椅子を引いて、私の前に座りました。そしてもう何回もしてくれた努力のつぼの話をもたゆっくりと始めました。それはこんな話です。

人が何か始めようとか、今までできなかったことをやろうと思った時、神様から努力のつぼをもらいます。

そのつぼはいろんな大きさがある、人によって、時には大きいのやら小さいのやらいろいろあります。そしてそのつぼは、その人の目には見えないです。でもその人がつぼの中に一生懸命「努力」を入れていくと、それが少しずつたまって、いつか「努力」があふれる時、つぼの大きさが分かるということです。だから休まずにつぼの中に努力を入れていけば、いつか必ずできる時がくるのです。

私はこの話が大好きです。幼稚園の時、初めてお母さんから聞きました。

その時は、横ばしごの練習をしている時でした。それから一輪車や、鉄棒の前回り、跳び箱、竹馬。何でも頑張ってやっている時お母さんに頼んでこの話をしてもらいます。

くじけそうになった時でも、この話を聞いていると、心の中に大きいつぼが見えてくるような気がします。そして私の「努力」がもう少しであふれそうに見えるのです。

だからまた頑張る気持ちになれます。

お母さんの言うとおり、今度の逆上がりのつぼは、随分大きいみたいです。

逆上がりを始めてから、もう2回もこの話をしてもらいました。でも今度こそ、あと少しであふれそうな気がします。だから明日からまた頑張ろうと思います。

お母さんは

「つぼが大きいととても大変だけど、中味がいっぱいあるから、あなたのためになるのよ。」
と言ってくれるけど、今度神様にもらう時は、もう少し小さいつぼがいいなあと思います。

皆さんは、努力したけどできなかったと言う経験はありますか。人生経験の長い私は、いくつもあります。でもそれ以上に努力が報われてできるようになった経験を重ねています。すぐに結果は現れないかもしれませんが、今行っている努力が自分の壺の中に少しずつたまっていることを信じて努力を続けていきましょう。

皆さんの三学期の頑張りとお成長に期待しています。

13日間の冬休みですがお家の皆さんのおかげで、事故や怪我もなく無事過ごすことができました。ありがとうございました。

始業式では「努力のつぼ」の話を真剣に聞く生徒の姿がありました。生徒はどんな「努力のつぼ」をもらうのでしょうか。令和5年の新年にあたり大人も考えてみてはいかがでしょうか。



(文責 千野美奈)



栄中学校だより No.12

令和4年12月23日

きりの葉だより

栄村立栄中学校

学校目標 ～「故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」～

終業式 ～校長講話より～

長いと思っていた82日間の2学期も、いよいよ今日で最後の日になりました。皆さんにとって
充実し、成長が実感できた2学期だったでしょうか。

先ほどは、1年 吉野文哉さん から2学期を振り返り代表の発表がありました。2学期の活動への
取り組みをしっかりと振り返るとともに、3学期への課題を明確にした発表でした。

2学期の皆さんの姿を振り返ってみると、8月から9月は桐の葉祭に向けて取り組む姿があり
ました。桐の葉祭のテーマ「協 力 ～ 最後まで楽しくしよう～」のもと、14人の生徒が自分
にできることは何かを問い続け、協力しながら行動することができました。一人一人が栄中の一員
として行動し、ダンス発表、各ステージ発表等様々な場面で輝いていました。この1年、生徒会役
員の皆さんが中心となり全校で力を合わせて取り組んでくれ、生徒会スローガン達成に向け活動し
てくれたことに感謝するとともに、このことが、二年生に引き継いでいかれるように願っていま
す。

また、総合的な学習の時間に取り組んでいる、「さかえふるさと塾」は皆さんにとって、とても
充実した活動になってきたことを感じます。二年生、三年生はふるさとである栄村がより活性化す
るために、一人一人がテーマを決め、先生方や地域の皆さんに協力いただきながら自主的に考え自
ら行動する姿を見せてくれました。1年生は栄村のよさや課題を改めて学ぶ機会になり、来年度の
学習に向けてテーマをしっかりと定めてほしいと思います。この、栄中学校ならではの学習がさら
に充実してほしいと思います。

さて、明日からは年末年始のお休みに入ります。年末には一年を振り返り、年始には新しい気持ち
で目標を立てる時です。今年1年の生活を振り返り、新たな目標をもつ時にしてください。

三年生は、自分の進路実現に向け突き進む時期です。先日の三者懇談で、自分の願いについて、
担任の先生や家族の皆さんとしっかりと確認することができたと思います。この冬休みは、
迷うことなく、ただひたすらに勉強するときです。それはもちろん目指す高校に合格する

ためでもありますし、これからの人生を充実したものにするためであり、大切な時間となり
ます。

二年生は、三年生になる準備段階として、計画的な学習をする時期です。栄中の中心と
して、生徒会活動や部活動を引っ張りながら、自分の将来の夢を確認し、今後の進路に向
けて準備を始めてください。

一年生は、二年生とともに栄中の中心となって活動することはもちろん、一人一人が将
来に向けた目標を持ってほしいと思います。それは、どんな高校に行きたいでもいいです
し、将来の職業選択についての願いでもかまいません。目標がしっかり決まれば、1日1
日の過ごし方も変わっていくと思います。自分の目指すことは何かははっきりさせましょ
う。

明日から13日間の年末年始休みです。普段に比べ家族の皆さんと過ごす時間が増える
と思います。家族の皆さんと楽しい時を過ごしたり、家族の一員としての役割を果たした
りすると共に、規則正しい生活を崩すことなく過ごしてほしいと思います。

1月6日の三学期始業式では、やる気に満ちた皆さんとここで再会し、さわやかに新年
の挨拶を交わしたいと思います。良いお年をお迎えください。

再掲

1月の行事予定

- 1月5日(水) まで冬休み
- 6日(木) 3学期始業式
- 10日(金) 3年生総合テスト⑤
- 18日(水) 避難訓練…年間行事予定から変更となりました

※12月27日～1月4日は学校閉庁日となります。この間は終日留守番電話対応となります。メッセ
ージはゆっくりはっきり大きな声で入れてください。後ほど、教頭からご連絡いたします。

※冬休み中、本人または同居家族が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は学校までご連絡く
ださい。留守番電話対応時は留守番電話にメッセージを入れて下さい。

【1・2年生スキー教室②の実施日変更のお知らせ】
3月7日(火)に実施予定の1・2年スキー教室②は3月13日(月)に1～3年合同で実施す
ることになりました。
3月7日(火)は給食があります。承知おきください。

おかげさまで大きな怪我や事故もなく今年が終わろうとしています。
ありがとうございました。皆様、良いお年をお迎え下さい。



(文責 千野美奈)



栄中学校だより No.10

令和4年12月5日

きりの葉だより

栄村立栄中学校

学校目標 ～「故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」～

人権月間 ～校長講話より～

11月は、今年度2回目の人権教育月間です。今回のねらいは、皆さん一人一人が、社会にある差別に気づくこと、その差別を許さないこと、そして、勇気を持って立ち向かうことができるようになることです。今までの学習で身の回りにある差別や、差別の歴史について学び、差別のない社会を目指していくことについて学んできたと思います。（中略）

1冊の本を紹介します。「目の見えない人は世界をどう見ているのか」という本です。

これは筆者の伊藤亜紗さんが、何人かの視覚障がい者の方に話を聞きながら、視覚障がい者の実際に目の見えない人の「見方」に迫り、見ることそのものを問い直す本です。（中略）

この本を通して私は、視覚障がい者が過ごしている「別の世界の話」を理解することができました。また、そのことで、現在我々が五感を使って過ごしている世界について、客観的に見直すことができました。障がい者との「違いを理解する」ことにつながるだろうとも感じました。

先ほど紹介した伊藤亜紗さんの本を元によしたけしんすけさんが制作した絵本も紹介します。宇宙飛行士の「ぼく」が新たな宇宙人と出会い、新しい生命体に出会います。このことで新たな世界を発見し、視野が広がります。そして、最後に障がいとは何か書かれています。

以前は「障がい者」というと「障がいを持っている人」だと一般的には思われていました。「目が見えない」「注意が持続しない」といった、その人の身体的、知的、精神的特徴が「障がい」だと思われていました。しかし、見えないことは障がいではなく、見えないから何かができなくなる、そのことが障がいだと考え方が変化してきました。

以前の考え方では、障がいは個人に属していました。しかし現在では障がいの原因は我々が暮らしている社会にあると考えるようになりました。「足が不自由である」ことは障がいではなく、足が不自由だから一人で旅行に行けないことが障がいであるとの考え方です。

皆さんは、障がいのある人と接するとき、どんなことを考えていますか。手を貸すなど何かしら力になろうと思いませんか。そのとき、ふと立ち止まって、この人はどんな世界で生きているのか、我々の世界とどう違うのか、我々の世界で生活するにはどんな苦労があるんだろうなどと、気持ちや考えまで思いを巡らしてみたいと思います。障がいのある人の気持ちや生き方を考えることは、身近にいる家族や友達のことを考えることに通じることだと思います。

2冊の本は校長室前の廊下に置きます。興味のある人は手に取って、読んでみてください。



〈参考〉『目の見えない人は世界をどうみているのか』伊藤亜紗作 光文社新書
『みえるとか みえないとか』ヨシタケシンスケ作 伊藤亜紗相談 アリス館

参観日・栄村P連研究集会・学校保健委員会

～講演会「多様性と助け合いの社会を知ろう 講師 猪又 竜さん 井出 今日我さん～
24日（木）はお忙しい中、参観日及び栄村P連研究集会にお越し頂きありがとうございました。

栄村P連研究集会では、猪又竜さんと井出今日我さんを講師に迎え「多様性と助け合いの社会を知ろう」の演題でご講演を頂戴しました。中学生はリモートでしたが、猪又さんや井出さんのお話、また、会場で参加している小学生の意見にうなずきながら聴いていました。助け合いの社会を実現するために、自分自身が出来ることを考える機会となりました。「多様性」についての理解も深まったり広がったりする大変貴重な機会となりました。



令和5年度生徒会長 〇〇〇〇さん 副会長 〇〇〇〇さんに決定！

11月28日（月）に立会演説会が行われ、その後生徒会選挙の投票が行われました。候補者、推薦責任者ともに堂々とした演説で、来年度の生徒会にかけける意気込みなどが伝わってきました。生徒会長・副会長が決まり、いよいよ生徒会の準備が始まります。2人の選挙公約実現や栄中がさらに素晴らしい学校になるように、全校で取り組んでいきたいです。



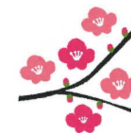
空き瓶回収～寒い中ありがとうございました～

11月6日（日）に本年度2回目の空き瓶回収が実施されました。大勢の保護者の皆さんの協力により、今年度も効率よく作業を進めることができました。この空き瓶回収での収益金は生徒会の資金として活用させていただきます。また、収益金が確定したところで、学校だよりにてお知らせさせていただきます。たくさんの方々のご協力、本当にありがとうございました。



1月の行事予定

- 1月5日（水）まで冬休み
- 6日（木） 3学期始業式
- 10日（金） 3年生総合テスト⑤
- 18日（水） 避難訓練…年間行事予定から変更となりました



※12月27日～1月4日は学校閉庁日となります。この間は終日留守番電話対応となります。栄中学校の留守番電話はメッセージを入れていただくと、教頭に転送する仕組みとなっております。折り返し教頭よりお電話をさせていただきますので、緊急の用件につきましては留守番電話にメッセージを入れて下さい。メッセージはゆっくりはっきり大きな声で入れていただくと、大変有り難いです。

※冬休み中、本人または同居家族が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は学校までご連絡ください。留守番電話対応時は留守番電話にメッセージを入れて下さい。

（文責 千野美奈）



栄中学校だより No.10

令和4年11月7日

きりの葉だより

栄村立栄中学校

学校目標 ～「故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」～

小中合同音楽会より



10月16日は栄村文化祭でした。小中学校はこの日の午前中、小学校の体育館で小中合同音楽会を行いました。小学1・2年生の元気の良い演奏、3・4年生のまとまりのある演奏、5・6年生のメリハリのついた演奏に聴き入る中学生でした。

この小中合同音楽会に向けて、中学生は

金子みすゞ作詞/三宅悠太作曲の三部合唱「この道」を歌いました。全校で歌詞を味わい、作詞者の思いを感じながら曲想をつけました。また、3年生が中心となりパートごと音取りもしました。もっと高音を響かせたい、クレッシェンドで盛り上げたい、と最後まで自分たちの納得いく表現を追究した生徒達でした。



合唱の他にリコーダー奏にも取り組みました。他のパートと合わせることで、また小学生の歌に合わせることで難しく、前日まで一定のリズムで演奏することに重点を置いて練習しました。

小中合同音楽会が終わり、振り返りをしたところ、自分の表現が出来たことに安堵していました。しかし、来年度への課題をもち更に高めていきたいという意欲も持ちました。今回の音楽会で「心を一つにする」難しさを実感した生徒達。「一つにするためには〇〇をしよう。」と自分なりの解決策を見つけて取り組んだことは、今後の学校生活に活かすことができそうです。

小中合同で行った音楽会。一つのステージに小学生と中学生が介して演奏できるのは栄村ならではです。互いの立場を理解し、想いを汲み取り演奏したことが生徒・児童にとって価値ある体験になったことと思います。



11月是人権月間です

お互いを思いやり、認め合える温かい人間関係の醸成を基盤とし、身のまわりや社会の中にある差別に気づき、許さず、立ち向かっていける心情や態度を持つ人権感覚豊かな生徒を育成するための月間です。この月間では、学活の時間を活用し、特に人権教育に視点を当てた授業を行います。中学校を卒業し、それぞれの道に進むと、人権教育に特化した授業を受ける機会は激減します。そう考えると、中学校生活3年間の人権教育はとても重要になります。生きていること、その全てが人権教育に繋がりますが、この月間で差別を見逃さない、差別に立ち向かう生徒の育成を目指します。

2校参観日では人権教育に係わる講演会があります。この講演会での感想を、ぜひお子さんと共有してください。

9月18日に長野県中学校新人野球大会（東北信）が行われました。■■■■さんが唯一の野球部員のため、野沢温泉中学校、城北中学校と合同チームを組み、大会に参加しました。シードのため、2回戦からの参加でした。相手は春の大会でも対戦した長野

職員非違行為防止研修より

10月は地方公務員法33条「信用失墜行為」について研修を行いました。一人の信用失墜行為が、職全体の不名誉となる行為になってしまうことを再確認し、自身の生活の中に信用失墜行為はないか見返しました。村民の皆様信頼される人、集団として引き続き研修を深めていきます。

12月の主な予定

- 12月 1日(木) 新入生体験入学
- 6日(火) 三者懇談会①
- 7日(水) ベネッセ学力調査②
- 8日(木) 三者懇談会② ベネッセ学力調査②
- 9日(金) 三者懇談会③ あいさつ運動
- 16日(金) 生徒総会② 生徒会引継会
- 15日(火) 3年総合テスト④
- 23日(金) 2学期終業式
- 24日(土) 年末年始休業日(～1/5)
- 27日(火) 学校閉庁日(～1/4)



※学校閉庁日は終日留守番電話対応となります。栄中学校の留守番電話はメッセージを入れていただくと、教頭に転送する仕組みとなっております。折り返し教頭よりお電話をさせていただきますので、緊急の用件につきましては留守番電話にメッセージを入れて下さい。※冬休み中、本人または同居家族が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は学校までご連絡ください。留守番電話対応時は留守番電話にメッセージを入れて下さい。

(文責 千野美奈)



栄中学校だより No.9

令和4年10月12日

きりの葉だより

栄村立栄中学校

学校目標 ～「故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」～

ピンチをチャンスに！！ 少人数だからこそ 「協力」～最後まで楽しくしよう～



全校生徒 14 名と先生方で作り上げた桐の葉祭が 10 月 1 日に開催されました。昨年の桐の葉祭が終わったその日から、少人数でどのような文化祭が出来るのか生徒達、職員で考え始めました。今年度になってから、具体的に内容について検討を重ね当日を迎えました。

今年度は、展示会場をランチルームにしました。1～3年の教室を使わないことで、時間的に余裕を持って展示の準備が出来ました。また、来校者の入場を社会体育の玄関のみにしました。入口を装飾する場所が一つになりここでも時間的に余裕ができました。

上記の工夫点は、物理的に時間を生み出しました。そのことから、生徒の心理的余裕が生まれ、それぞれの発表に気持ちが向き集中して練習を行うことが出来ました。

生徒会企画では、断腸の思いで従来劇の発表を止め、工夫を凝らした親子で楽しめる暗号を探すゲームにしました。中学生になって、親子で一つのことを行う機会が減少しましたが、この企画では親子が頭を寄せ、暗号を解く場面が見られました。

来校していただいた地域の方にも暗号ゲームに参加していただきたいという願いがありましたが、当日のコロナレベルが予想できなかったため、この企画は叶わず、残念でした。

体育祭では生徒だけでなく、先生方も競技に参加しました。生徒は、先生方の意外な一面に触れることができ、より親近感が湧き「チーム栄中」としての一体感が増しました。

少人数なので、他校のように、また例年のように開催できません。しかし少人数で出来ることを考え合い、一人一人の役割をしっかりと果たし、発表一つ一つの精度をあげ、生徒同士、親子、先生方との絆を深めることが出来ました。

行事で人間力が伸びると言われますが、今回の桐の葉祭では、企画力・実行力・団結力・完遂する力が伸びました。可視化できないことからですが、これらの力はこの先きっと活かすことができることと思います。

生徒一人一人に活躍の場があり、生徒にとって実りの多い桐の葉祭となりました。

10月16日は小中合同音楽会です。ここでも一人一人が持ち場を守り、活躍の場があります。保護者の皆様にはぜひご来場下さい。当日はかたくりホールでも中継がありますので、制限で来場できない方はかたくりホールでお楽しみ下さい。



9月18日に長野県中学校新人陸上競技大会（東北信）が行われました。3年生引退後の新生陸上部の皆さんはこの大会に向け、練習に励んできました。大会結果は以下の通りです。

- 大庭悠斗 2年砲丸投げ 7.43m (5位)
 - 南雲獅悠 1年走幅跳 4.15m ○小林優季乃 2年砲丸投げ 6.48m
 - 岡優希菜 2年砲丸投げ 6.75m ○高橋末優乃 2年走幅跳 3.96m
- ※保護者の皆様、送迎ありがとうございました。

職員非違行為防止研修より

9月は埼玉県で起こったカレーに漂白剤を混入した事例について研修しました。事件の背景や職員集団としての在り方について意見交換をしました。職員一人にしないということを改めて確認し、信頼される職員集団を目指すことを再確認しました。

11月の主な予定

- 11月 1日(火) 人権月間(～30日)
- 3日(木) 文化の日 たんぼぼ展
- 5日(土) 空き瓶回収
- 8日(火) 小中連絡会 フッ素塗布
- 10日(木) 歯科検診
- 11日(金) あいさつ運動
- 15日(火) 3年総合テスト④
- 21日(月) 1・2年期末テスト
- 23日(水) 勤労感謝の日
- 24日(木) 二校参観日 村P連研究集会
- 28日(月) 生徒会立会演説会



(文責 千野美奈)



栄中学校だより No.8

令和4年9月10日

きりの葉だより

栄村立栄中学校

学校目標 ～「故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」～

9月1日は「防災の日」、9月は「防災月間」です。今月の学校だよりは防災教育に関わる内容です。

防災教育の取り組み

栄村を襲った地震から今年で11年が経ちます。甚大は被害を受けた地震から栄村がどのように復興したのか、また今後どう発展していくのかを、栄村公民館長の樋口正幸さんからご自身の体験や思いを交え、3回に渡りお話をお聞きます。保護者の皆様や村民の皆様も生徒と一緒に話を聞いていただけたらと思います。事前の申込み等は必要ありません。社会体育館の入口を開けておきますのでランチルームにお越しください。発熱等、体調不良のある方は誠に恐れ入りますが、ご来校をお控え下さいますようお願いいたします。

日時	場所	内容
9月15日(木) 15:40~15:55	中学校ランチルーム	地震直後の様子 など
9月22日(木) 15:40~15:55	中学校ランチルーム	復興への歩み など
9月29日(木) 15:40~15:55	中学校ランチルーム	これからの栄村 など

ご家庭での避難訓練のおすすめ

9月5日(月)に中学校で避難訓練と引渡訓練が行われました。学校では年に3回避難訓練が行われます。自然災害はいつ発生するかわかりません。もし、子どもだけ家に居るときに自然災害が起きたらどうするか、ご家庭で約束事はできているでしょうか。

ご家庭での避難訓練のポイントは、

★有事の際に落ち合う場所(一次避難場所)とそこまでのルートを確認しておくことです。ルートの確認は、明るいときと暗いとき、家族全員で行うとよいです。その際、危険箇所の確認をしておくことも大事です。

併せて、ハザードマップの確認もできるとよいです。

大切な命を守るためにぜひ、各ご家庭での取り組みをお願いします。



生徒の登下校について

○スクールバス運行について

スクールバス運行中に地震、局地的な大雨、吹雪、土砂崩れ等の自然災害が発生した場合はスクールバス運転手が学校長へ相談し、教育委員会に指示を仰ぎ、場合によっては学校に引き返すこともあります。ご承知おきください。

○おはか道について

生徒が通学路として使用している「おはか道」ですが、地震があった際は通行しません。余震の恐れがあるときも同様です。

再掲【桐の葉祭について】

10月1日の桐の葉祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に鑑み、本年度は来校者の下記のように制限しました。ご理解とご協力をお願いいたします。

警戒レベル	レベル1~2	レベル3~4	レベル5以上
入場範囲	制限なし	同居家族 栄村在住の方	同居家族

- ・当日は、社会体育入口よりお入り下さい。受付にて手指消毒、健康チェックカードの提出、校内でのマスクの着用にご協力をお願いいたします。
- ・9:30~14:35まで見学が可能です。
- ・校舎内での飲食はご遠慮下さい。
- ・リモート配信は今年度行いません。
- ・発熱等、体調不良のある方は誠に恐れ入りますが、ご来校をお控え下さいますようお願いいたします。

10月の主な予定

- 10月 1日(土) 桐の葉祭
- 3日(月) 振替休日
- 4日(火) 後期時間割開始 質問タイム
- 7日(金) 音楽会リハーサル
- 9日(土) 野球新人北信地区大会
- 11日(火) 1・2年中間テスト
- 15日(土) 野球新人北信地区大会
- 16日(日) 小中合同音楽会 村文化祭
- 17日(月) 振替休日
- 19日(水) 3年総合テスト③
- 21日(金) 教育課程研究協議会のため休業日
- 22日(土) 野球新人北信地区大会
- 25日(火) 音楽鑑賞教室
- 26日(水) 尿検査
- 31日(月) 職員研修のため13:20下校

10月は平日のお休みが3日あります。有意義なお休みになるようご配慮下さい。



(文責 千野美奈)



栄中学校だより No.7

令和4年8月29日

きりの葉だより

栄村立栄中学校

学校目標 ～「故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」～

8月23日から2学期がスタートしました。夏休み中は大きな怪我や事故もなく、無事2学期を迎えることが出来ました。保護者の皆様、ありがとうございました。

2学期始業式 校長講話から

昨日で、27日間の夏休みが終わりました。みなさんはどんなお休みを過ごしましたか。今年度から夏休み中の補習や委員会活動を取りやめ、一部、部活動で登校する以外は、家庭で過ごすことを優先した夏休みとしました。1学期の終業式で、夏休みならではの学習に取り組むこと、生活リズムを乱すことなく過ごすことについて話をしました。充実した毎日を送った人が多かったと思います。しかしなかなか計画通りに過ごすことができなかった人もいるかもしれません。それでも今日から2学期はスタートします。今日の始業式を節目として、新たな気持ちで2学期を迎えてほしいと思います。



2学期を迎えるにあたり皆さんに、2つのことをお願いしたいと思います。

1つめは、感染予防に、最大限配慮することです。新聞やテレビで報道されているとおり、国内の新規感染者は1日あたり25万人を超え、県内でも昨日は3000人以上の人が感染しています。村内でも連日感染者が発生しております。近隣の津南町や飯山市でも集団感染が起きています。皆さんのすぐそばにコロナウイルスが迫っていることを自覚してください。そして、自分の周りの人が、感染しているかもしれないという気持ちを持って接してください。その上で、感染予防として、手洗い、マスク着用、人との距離など今まで行ってきた対策を徹底してください。栄中学校でも感染リスクの高い学習や、部活動などについて、感染予防を徹底した上で実施していきます。そして、皆さん自身を含めて身の周りの人が感染するかもしれないということを考えてください。もし身近な人が感染したら自分はどんな対応をするべきか考えてほしいと思います。

感染が身近に迫っているからこそ、自分の言葉や行動が差別や偏見につながっていないか、「誰か」のことではなく「自分のこと」として考えてみるのが大切です。悪意がない言動が人権侵害につながることもあります。正しい知識と情報をもとに行動しましょう。それが、新型コロナウイルス感染症から、自分を、家族を、みんなを守ることに繋がります。

2つめは、充実した2学期にするために、めあてをもって生活することです。1年生は、栄中の生活に慣れ、自分らしく中学校生活を送れる時期だと思います。4月の新鮮な気持ちを忘れずに過ごしてほしいと思います。2年生は、中学校生活の折り返し地点。桐の葉祭やその後の生徒会引き継ぎに向けた大切な時期です。忙しくなりますが、一つ一つの活動を楽しんでください。3年生は最後の文化祭、そして進路選択に向けた変化を迎える時期です。1日1日を大切にしながら過ごしてください。

以上で終わります。2学期は83日間、登校します。長い長い2学期ですが、みんなで協力しながら充実した学校生活になるよう努力しましょう。

【桐の葉祭について】

10月1日の桐の葉祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に鑑み、本年度は来校者の下記のように制限しました。ご理解とご協力をお願いいたします。

警戒レベル	レベル1～2	レベル3～4	レベル5以上
入場範囲	制限なし	同居家族 栄村在住の方	同居家族

- ・当日は、社会体育入口よりお入り下さい。受付にて手指消毒、健康チェックカードの提出、校内でのマスクの着用にご協力をお願いいたします。
- ・9：30～14：35まで見学が可能です。
- ・校舎内での飲食はご遠慮下さい。
- ・リモート配信は今年度行いません。
- ・発熱等、体調不良のある方は、誠に恐れ入りますが、ご来校をお控え下さいますようお願いいたします。

【黒板アート】

栄小学校の飯嶋広恵先生（1学年担任）が夏休み中に栄中学校の生徒玄関に黒板アートを作成していただきました。「夏」「入道雲」「想い」…。この黒板アートに題名をつけるとしたら、どんな題名にしますか？ご家族と話してみてください。



(文責 千野美奈)



栄中学校だより No.4

令和4年6月16日

きりの葉だより

栄村立栄中学校

学校目標 ～「故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」～

特色ある教育活動

①さかえふるさと塾

栄中学校では少人数を生かした特色ある活動があります。「さかえふるさと塾」です。2・3年生は今年度も昨年度と同様、生徒の視点で村の未来を考え、自分たちで村の課題を見いだしました。その課題解決に向け、コーディネーターを窓口、村の方々と係わりながら、自己のテーマを実現する活動を実践しています。

1年生は、様々なことを知る方々と係わりながら、深く学び来年度に向けて課題を見いだし中です。



②全校道徳

「多角的・多面的」な意見から学び合うために、年に6回全校生徒がランチルームに集い「全校道徳」を行っています。職員1名がメインで授業を行います。生徒は数人でグループを作り、その日のテーマについて自分の意見を出し合い、考えを深めます。

この日は「ぼくらの村の未来」という映像資料を見て授業を行いました。あらすじは、自然豊かだが幹線道路がなく、生活が不便。過疎が進んでいるこの村に、自然を壊し幹線道路を造るか否か、という内容です。栄村に、やや環境が似ているこの村の未来を考えることは、栄村の今後について考えることにも繋がります。授業では、「幹線道路を造ると生活が便利になるが、自然破壊に繋がってしまう」「道路を造りたい人の考えも分かるし、自然を大切にしたいという考えも分かる」「どちらの意見も大切」という意見が出されました。また、「話し合い（多くの意見を聞くこと）は大切だな、と思いました。」と生徒の振り返りが書かれていました。



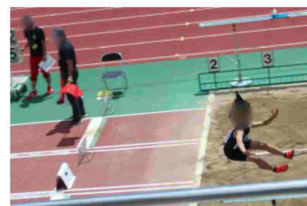
北信陸上大会

6月4日（土）に長野市営陸上競技場で北信陸上が行われ、陸上部6名が参加しました。

当日は風が強く、競技の順番によって影響もありましたが、出場した選手は、それぞれの種目で日頃の練習の成果を発揮しました。ほんのわずかな差で県大会出場を逃した選手もいました。そんな中で、県大会には2名出場することになりました。県大会に進むことができなかった仲間の思いも一緒に、次の大会に向けて頑張りたいと思います。

～大会記録～

3年	さん	400m	58秒11	3位	県大会出場
	さん	走幅跳	3m93		
2年	さん	砲丸投【5キロ】	6m81		
	さん	砲丸投【2.721キロ】	7m11		
	さん	走幅跳	3m92		
	さん	100mH	DNS		
1年	さん	走幅跳4m01		7位	県大会出場



栄中学校では体罰根絶に向けて取り組んでいます。保健室、校長室、職員室に「心と身体の相談室」の掲示をし、生徒が気軽に相談できる体制を作っております。また、以下の連絡先も掲示し、学校外の相談窓口を周知しております。

【体罰に関する県の相談窓口】

○子どもや保護者の声をお聴きします・・・

「学校生活相談センター」（心の支援課内）0120-0-78310

【24時間子どもSOSダイヤル】

○小・中学校に関することは・・・義務教育課026-235-7426

○特別支援学校に関することは・・・特別支援教育課026-235-7456

○高等学校に関することは・・・高校教育課026-235-7430

○部活動・社会体育に関することは・・・スポーツ課026-235-7448

○青少年に関することは・・・「長野県子ども支援センター」（こども・家庭課内）

子ども専用ダイヤル（無料）0800-800-8035

「なんでもハロー青少年」（次世代サポート課内）026-235-7100

～7月の主な予定～

7月 2日（土）3日（日） 県中陸上大会

7日（木） 期末テスト 復習テスト②

8日（金） さかえふるさと塾

11日（月） あいさつ運動

12日（火） 薬物乱用防止教室（3年）

14日（木） SOSの出し方教室

15日（金） スクールカウンセラー来校

16日（土） 17日（日） 中体連県大会 通信陸上大会

18日（月） 海の日 中体連県大会

19日（火） 20日（水） 21日（木） 三者懇談会（3年）

20日（水） 口座振替日

22日（金） 25日（月） 26日（火） 特別時間割

26日（火） 1学期終業式

27日（水） 夏休み休業（～8/22）

文責 栄中学校 教頭
千野 美奈
電話 87-2160



栄中学校学校だより No.1

令和4年4月6日

きりの葉だより

栄村立栄中学校

皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の学校運営並びに教育活動にご理解・ご協力いただき、大変感謝しております。

本日、4名の新生が無事に入学し、全校生徒14名で新年度をスタートすることができました。今年度もご家庭の皆様、地域の方々のご支援・ご協力をいただきながら、学校運営を進めて参りたいと思っております。本年度もよろしくお願ひ申し上げます。



【入学式学校長式辞】

暖かな日差しを浴び、生きているものすべてが生命の躍動を始め、希望に満ちた春の訪れとなりました。この良き日に、栄村教育委員会ご臨席のもと、栄村長 宮川 幹雄 様 PTA会長 岡 一太様のご臨席を賜り、保護者の皆様からお祝いをいただきながら、令和四年度 栄村立栄中学校 入学式を挙行できますこと、心より感謝申し上げます。

四名の新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、今日から栄中学校の生徒です。希望にあふれた皆さんをお迎えするこの日を、二年生、三年生、そして教職員一同、待ちわびておりました。

皆さんが安心して、充実した学校生活を送ることができるように、上級生も教職員もすべての面から応援をしていきたいと考えています。

さて、栄中学校には、「目指す生徒像」として三つのことに取り組んでいます。入学する皆さんにも一緒に取り組んでほしいと思ひお話しします。

一つ目は、『共と心を通わせ合い、共に進んで実践する生徒』です。本校の特色である『全校合唱』や「さかえふるさと塾」などの活動を通して、同じ課題に向かって仲間と共に努力する喜びや達成感を味わってほしいと思ひます。

二つ目は『自分の課題をもって積極的に学ぶ生徒』です。中学校は小学校に比べ、自ら学ぶことが求められます。自分に苦手なことや、もっと学びたいことを探し求め、学習することが大切です。自ら学ぼうとする気持ちを育ててください。また、自分がわからないことを、友達や先生に聞く勇気を持ってください。お互い学びあう関係を作ってください。

三つ目は、「自他の生命、安全、健康を大切にする生徒」です。栄中学校は全校生徒十四名の学校です。これから過ごす学校生活において、生徒全員がお互いに尊重し合い、お互いを高めていく関係をつくってほしいと思ひます。そのためにはまず、「あいさつ」が大切です。今日からの学校生活では明るい挨拶を大切にしてほしいと思ひます。

保護者の皆さま、お子様のご入学を心よりお祝ひ申し上げます。お預かりいたしましたお子様に対しまして、豊かな心、生きて働く学力と体力が身につきますよう、全力で取り組んでまいります。また、家庭と学校が深い信頼関係の中で、子どもたちの成長のために力を合わせていけるよう願っております。困ったことはお互いに相談しながら、どうかよろしくお願ひいたします。

栄村コミュニティスクールが発足して五年が過ぎました。今年度はその組織を見直し、これまで以上に「地域とともに歩む学校」として、保護者や地域の皆様と共に生徒ひとりひとりの個性を大切にしながら教育活動を実践し、皆様に信頼される学校を創りあげたいと考えます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

新生一人ひとりが、三年間の中学校生活を通し、たくましく成長することと、この会場にいらっしゃるすべての皆さまのご多幸を祈念して、式辞と致します。

令和四年四月六日

栄村立 栄中校長 倉田 誠一

職員組織

校長	倉田 誠一	学習支援	島田 彩※1
教頭	千野 美奈	非常勤講師	廣 靖彦(美術)※1
教務主任(こだま担任)	■■■■(理科 技術)	養護教諭	関屋 奈々子
(3年副任)	(進路指導主事)	事務主幹	西倉 光人
1年担任	古田 翔子(数学)	ALT	ミランダ・リー
2年担任(生徒指導主事)	高橋 亮(国語)	図書館司書	木村 富美代※1
3年担任	貫原 泰介(社会)	校務技師	島田 文雄
ひびき担任(2年副任)	佐藤 和輝(保健体育)	調理技師	南雲 幸子
1年副任	■■■■(英語)	調理技師	廣瀬 佐代子
2年副任	鈴木 早苗(家庭)※1	スクールのセラ-	富井 麻美
3年副任	上村 くらら(音楽)※1		

※1 上村、鈴木、島田、木村は小学校との兼務となります。上村は火・金曜日栄中学校勤務、鈴木は月・木・金曜日栄中勤務、島田は月・水(隔週)・木・金曜日・栄中勤務、木村は月・金(半日)勤務、廣先生は金曜日勤務となります。

年度当初のPTA活動

4月12日(火)

- 17:00~ 小中合同教養部会(栄小学校3年教室) 校外指導部会(栄小学校1年教室)
- 17:30~ PTA総役員会(栄小学校ランチルーム)

4月28日(木)

授業参観、部活動参観、校長講話、PTA総会、学年PTA、何かとお忙しいとは思いますが、今年度もPTA活動、授業参観等、学校にお越しいただく機会が何回かありますので、ぜひご都合をつけてご来校いただきますようお願いいたします。

お願ひ

今年度も生徒の活動につきまして、様々なメディア(テレビ、新聞等)で公開されることがあります。また、学校でも公式 Web ページ、PTA新聞、学級通信等で生徒たちの写真や場合によっては実名が出る場合があります。個人情報にあたるわけですが、学校の様子、生徒たちの様子を知っていただくための発信です。どうか、ご了承いただきたいと思ひます。なお、この件に関わりまして、公開を望まない場合などがございましたら、担任を通して学校へご連絡いただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

4月の予定

- 4月 6日(水) ・令和4年度入学式 ・1学期始業式
- 7日(木) ・生活、給食、生徒会ガイダンス、清掃オリエンテーション
- 8日(金) ・部活発足会(2・3年生)
- 11日(月) ・1年生部活動見学開始(~14日) 学習、情報ガイダンス 発育測定
- 12日(火) ・ペネッセ総合学力調査(~13日) ・地区生徒会
- 12日(火) ・小中合同教養部会・校外指導部会 栄村PTA連合総役員会
- 12日(火) ・PTA総役員会(栄小にて)
- 15日(金) ・避難訓練
- 18日(月) ・第1回さかえふるさと塾
- 18日(月) ・1年家庭訪問(~21日)
- 19日(火) ・全国学力学習状況調査(国・数・理)
- 20日(水) ・全国学力学習状況調査(生活実態調査)
- 21日(木) ・修学旅行前検診(3年)交通安全教育
- 22日(金) ・第1回生徒総会
- 28日(木) ・授業参観日 PTA総会 学年PTA総会 部活参観・懇談会

栄村立栄中学校 〒389-2702 長野県下水内郡栄村北信 3892 Tel 0269(87)2160
Fax 0269(87)2799 E-mail:sakaejh1@dia.janis.or.jp [文責:千野 美奈]



栄中学校だより No.2

令和4年5月2日

きりの葉だより

栄村立栄中学校

学校目標 ～「故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」～

進学、進級し緊張感あるなかで過ごした4月でしたが、ゴールデンウィークがあり、心身共にリフレッシュできたようです。また元気に学校生活を送ることができると思います。

授業参観 PTA総会 ありがとうございました

4月28日(木)はお忙しい中、ご来校いただき、ありがとうございました。授業参観、部活参観、PTA総会と内容の多い1日でした。授業参観、部活動参観での生徒の様子はいかがだったでしょうか。

授業参観後には部活動参観があり、1年生を迎えスタートした部活動の様子を多くの保護者の方に参観していただきました。部活動毎の懇談会では1年間の活動について確認が行われました。

その後の校長講話では、日々の生徒の様子から願う姿についてお話をさせていただきました。また、ICTの活用におけるご家庭でのルールについてもお話しさせていただきました。

この日のしめくりにPTA総会、学年PTA総会が行われ、保護者の皆さんとともに令和3年度の活動が本格的にスタートしました。

今年度も3回の授業参観が計画されていますが、年間計画に予定されていない時でも、「授業を参観したい」「お子様の様子が見たい」と思われた時はいつでもご来校ください。また保護者以外の地域の皆様のご来校も歓迎いたしますので、お気軽に中学校に足を運んでいただければと思います。

命を守る学習

①避難訓練を行ないました ～ご家庭でも有事の時の対応を再確認願います～

4月12日(水)に、今年度第1回目の避難訓練が行われました。今回は主に避難経路の確認を目的としましたが、訓練の後半には、訓練の振り返りを行いました。生徒の振り返り用紙には「自分で考えることが出来た」「避難経路をしっかりと確認することができた」等、書かれていました。

②交通安全教室を行いました

4月21日(木)堺駐在飯嶋昂巡查所長講師に、栄村の交通事故の現状と特徴、登下校時の交通安全についてお話を伺いました。栄村は、横断歩道のない道路を横断することで起こる事故が多いのだそうです。防止策として①止まる②見る③目立つ、この3つが大事なのだそうです。「生徒の振り返り用紙には、「通学路で国道を歩くので、車の速度を見ながら歩きたい。蛍光の物をかばんにつけたい。」と書かれていました。

今回の二つの行事を通して「自分の命は自分で守る」という意識が高まりました。



人権月間 ～大切なわたし、大切な仲間～

5月は人権月間です。この月間の目標を「お互いを思いやり、認め合える温かい人間関係の醸成を基盤とし、身のまわりの差別に気づき、許さず、立ち向かっていける心情や態度を持つ人権感覚の育成」とし、以下のような取り組みを行います。

- ①いじめアンケートの実施
- ②生徒ひとり一人が有効な人間関係を保ちながら学校生活を送っているか質問し、分析する。
- ③学級や総合的な学習の時間に人権に係わる授業を行い、人権感覚を磨く。
- ④校長講話を行う。

人権月間の取り組みや生徒の様子につきましては、人権月間中、または人権月間終了後の各学年のお便りをご覧ください。

今年度も年2回の人権月間を計画しています。人権感覚を磨くとともによりよい人間関係・集団作りについて、職員と生徒ともに考えていきたいと思えます。

～5月の主な予定～

- | | |
|----------|------------------------------|
| 5月 7日(土) | 空き瓶回収 PTA環境整備作業 |
| 9日(月) | 職員研修のため4時間授業(下校14:00) |
| 11日(水) | 2年ジョブカフェ信州 人権教育① |
| 12日(木) | 歯科検診 |
| 13日(金) | 耳鼻科検診 さかえふるさと塾(5・6校時) |
| 16日(月) | 教育実習(～6/3) |
| 17日(火) | プール清掃(栄小)※1 |
| 18日(水) | 血液検査 尿検査 人権教育② スクールカウンセラー来校 |
| 20日(金) | 保育実習(2年)農園作業 口座振替日 |
| 23日(月) | 質問タイム プール清掃予備日 |
| 24日(火) | 眼科検診 農園作業予備日 スクールカウンセラー来校 |
| 25日(水) | 防犯訓練 |
| 26日(木) | 全校道徳 |
| 27日(金) | さかえふるさと塾5・6校時 |
| 30日(月) | 1学期中間テスト(3年復習テスト①) |
| 31日(火) | 歯と口の衛生週間(～6/10) スクールカウンセラー来校 |



※昨年度より、施設の老朽化に伴い、保健体育の授業で行われるプール学習を栄小で行っています。詳細につきましては、後日、プール学習が始まる前に書面でお伝えします。

○今月は保健行事が多く設定されています。来月も歯科検診が予定されておりますが、検診の結果より医療への受診が必要となった場合は、速やかに受診をお願いいたします。

困りごと・悩みごと等の相談について

生徒や保護者の皆様の相談窓口として保健室(養護教諭)があります。また校長(倉田)、千野(教頭)へもお気軽にご相談ください。

文責:(教頭)千野 美奈
電話 0269-87-2160